事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表: 2022年 2月 5日

事業所名: こどもサポート教室「きらり」豊田校

		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環培	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	0	2	普段は十分なスペースだと思うが祝日や長期休 暇等利用者が増加すると狭いように感じる。
境 • 体	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	0	普段は十分な人員だと思うが祝日や長期休暇等 利用者が増加すると大変ように感じる。
制整備	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が 適切になされているか	2		3	校舎自体が2階にあるため、階段を使用する時 点でバリアフリー化でない。物理的に改善は不可能 と思われる。
	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標 設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	5	0	0	
業	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、 業務改善につなげているか	5	0	0	送迎時に容貌を聞いたりアンケートを実施している
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペ ージ等で公開しているか	5	0	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	5	0	0	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確 保しているか	5	0	0	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズ や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサ ービス計画を作成しているか	5	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化さ れたアセスメントツールを使用しているか	4	1	0	・共通のアセスメントツールを使用している。
適	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	
切な支援	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	・行う内容を変えたり、同じ狙いでもちがう教材を 使ってプログラムが固定化しないようにしたりしてい る。
の提	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	
供	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適 宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成 しているか	5	0	0	通常の集団支援と個別支援の組み合わせをして 作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日 行われる支援の内容や役割分担について確認して いるか	4	1	0	・毎日行っている。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その 日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等 を共有しているか	4	1	0	・必要に応じて行っている。・必ずではないが、今すぐ共有すべきことはきちんと 行っている。
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービ ス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	5	0	0	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参 画しているか	4	1	0	
関係機関	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1	0	保護者や利用者から情報を得ている。
や保証	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5		・受け入れがない。
護者との	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こど も園、児童発達支援事業所等との間で情報共有 と相互理解に努めているか	1	1	3	情報共有する場が限られている。
連携関	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から 障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それ までの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	5	0	
係機関	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センタ -等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	0	4	言葉の壁もあり、社内の研修以外の研修は難し い
や保護	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	5	・現在は交流は無い。指導員が交流ができる場を 検討していく。
護者と	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	0	4	言葉の壁もあり、社内以外の研修は難しい
の連携	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持ってい るか	5	0	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行ってい るか	2	3	0	・支援報告時に行っている。 ・事業所内相談時に親をサポートしている。
保護	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか	4	1	0	
者 へ の	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	

説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開 催する等により、保護者同士の連携を支援してい るか	0	0	5	保護者同士の交流はなく、今後は検討が必要。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦 情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して 発信しているか	3	2	0	・随時行っているが徹底されていない。
	35)	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか	4	1	0	
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	5	・事業所の地域へのイベント自体がなく、校舎外に 出かける等、努力している。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知してい るか	3	2	0	
非	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っているか	0	2	3	・実践を行ってはないが、資料を見て確認を行っている。
常時	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	3	1	1	マニュアルと社内研修で周知しているが、参加できない職員もいる。
等の対応	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	3	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	5	0	0	・食事、おやつは持参。外出などは注意している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有して いるか	3	1	1	祖母場での共有はできているが書面ではつ確認していない。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果(公表)

公表: 2022年 2月 5日

事業所名: こどもサポート教室「きらり」 豊田校 保護者等数(児童数):13 回収数:12 割合:92 %

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている か	8	4	0	
体	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2	0	
制整備	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバ リアフリー化の配慮が適切になされているか	7		5	校舎が2階にある
適切な	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 i が作成されているか	11	0	1	計画の説明はあるが内容が理解できないことがある。
支援の	5	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されている か	11	1	0	
提供	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	7	今後、交流の場を作ってほしい。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	1	0	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解ができてい るか	11	0	1	送迎時に伝えてくれるが、数か月ごとに保 護者が仕事が休みの時に様子が聞きたい。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	2	0	よく、話を聞いてもらっている。
保護者へ	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されている か	0	0	12	・学校の父母の会等、他の活動について参加する機会を設けていくようにする。 ・保護者同士が情報共有できる保護者同士の交流の場を検討していけると良い。
の説明等	11)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	0	0	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	11	1	0	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		11	1	中々見る機会がない。
	14)	個人情報に十分注意しているか	10	2	0	

非常時	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されて いるか	10	2	0	
等の対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		10	2	見ていないのでわからない
満	17)	子どもは通所を楽しみにしているか	11	1	U	きらりに行き費を楽しみにしている。 指導員の先生が大好き
度	18	事業所の支援に満足しているか	11	1	0	送迎時に伝えてくれるが、数カ月ごとに保 護者が仕事が休みの時に様子が聞きたい。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。